

平成23年度 第6回小平市公民館運営審議会 会議要録

- 1 開催日時 平成24年1月31日(火) 13:30~15:00
- 2 開催場所 小平市中央公民館 会議室
- 3 出席者 小平市公民館運営審議会委員 9名(欠席2名)
事務局 教育部長、館長補佐、管理係長、分館主査 10名
- 4 傍聴者 0名
- 5 配布資料 (1) 平成23年度第5回公民館運営審議会会議要録・・・資料1
(2) 平成23年度小平市公民館定期講座実施状況表・・・資料2
(3) 『トリターマ』東京都公民館連絡協議会発行・・・資料3
(4) みんなの生涯学習・・・資料4
(5) 小平市立公民館条例の一部を改正する条例について・・・資料5
(6) 小平市公民館運営審議会委員募集要項・チラシ・・・資料6
(7) 平成24年度小平市立公民館定期講座一覧表(案)について・資料7
- 6 次第 (1) 開会
(2) 配布資料の確認
(3) 館長報告
(4) 小平市立公民館条例の一部を改正する条例について(資料5)
(5) 小平市公民館運営審議会委員募集について(資料7)
(6) 平成23年度小平市公民館定期講座実施状況について(資料2)
(7) 平成24年度公民館定期講座一覧表(案)について(資料8)
(8) 「公民館あり方検討委員会」の経過報告
(9) その他

会議の概要

1 開会

2 配布資料の確認

3 館長報告

館長が欠席のため、館長補佐より条例改正について説明（次項参照）。

4 小平市立公民館条例の一部を改正する条例について

資料 5 より説明。

「地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律」において、社会教育法の一部が改正された。この改正により、公民館運営審議会の委員の委嘱の基準について、文部科学省令で定める基準を参酌して、条例で新たに定めることとなった。現在、小平市公民館運営審議会は、社会教育法の規定に基づき委嘱されており、今後もこの基準を適用することが妥当であると判断し、社会教育法で規定されていたものと同様である文部科学省令の基準をもって、小平市公民館条例の一部を改正する。

5 小平市公民館運営審議会委員募集について

資料 6 より説明。

応募資格 ・市内在住の 20 歳以上の方
・公民館で活動している、または、活動していた方で、公民館に深い関心のある方
・年 7 回、平日の午後（予定）に開催する定例会と各種研修会などに出席できる方

募集人数 5 人

任期 平成 24 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日まで

応募期間 平成 24 年 2 月 29 日まで

6 平成 23 年度小平市公民館定期講座実施状況について

資料 2 より説明。

主なもの〈抜粋〉

・大沼公民館まつり

実行委員会が、準備から当日の運営、片付けまで、自主的に機能し、サークルの協力も得て、利用者でつくり上げるまつりになった。小平第六中学校の箏曲部、吹奏楽部、錦城高等学校の吹奏楽部の演奏会、また、小平第七小学校の児童の作品展示や小平第六中学校の地域活動部の生徒によるボランティア参加があり、子どもや学生が多く参加した。(大沼)

7 公民館講座のための意見交換会実施報告について

資料3より説明。

(質疑応答)

委員 少子高齢社会において、高齢者の社会参加は重要だと考える。シルバー大学の受講生が社会参加に意欲を示している等の成果はあるか。

事務局 講座の中で、受講生自ら、「わがまち発見！コンクール」と題して、小平をさらに魅力あるまちにするための提案発表をした。また、講座終了後、ボランティアとして、公民館主催事業に参加する等、活発な活動を行っている。

委員 分館の家庭教育講座について、一部応募者が少なかった原因は何か。サークル化の状況はどうなっているか。

事務局 思春期を対象にした講座は、受講対象となる親世代の方が、受講を希望しても、日中仕事があるなどの理由で、受講できない例が見られた。一方、乳幼児をテーマにした講座は、受講者も多く、サークル化した例が多く見られた。しかし、親子サークルの活動に必要な公民館保育や、保育室等の施設上の限界、また、世代交代の問題もあり、活動を継続することが難しい場合もある。

委員 個々の館で、保育や施設に限界がある場合は、複数館合同での活動を促してはどうか。継続的な活動をサークル同士で支援する体制をつくることも検討すると良いのではないか。

8 平成24年度公民館定期講座一覧表(案)について

資料7より説明。

「公民館講座のための意見交換会」の意見等を参考に、市民が参加できるワークシ

ヨップ形式の講座を取り入れること、また、高齢者と子どもに重点を置いた取り組みを来年度の課題としている。なお、内容について提案があれば、今月中に委員から提出していただきたい。

9 公民館あり方検討委員会について

現在の進捗状況について報告した。

(質疑応答)

事務局 3月中に、あり方検討委員会と話し合う機会を設けてもらえるか。

委員 ぜひお願いしたい。

10 その他

11 閉会

この後、委員は館長への提言をまとめるため、研修会を行った。

提言の内容

- ① 東日本大震災を受けて、小平市立公民館はどのようにあるべきか
- ② 仲町公民館・仲町図書館の合築と運営について

これについて、調査、検討してきた内容に関する意見交換を行った。

2月21日(火)の自主公民館運営審議会で、最終的な形にまとめ、第7回公民館運営審議会において、館長に提出する。